



Corporate Profile



Life-changing

協和キリン株式会社

経営理念、価値観

Our Philosophy 経営理念

協和キリングroupは、
ライフサイエンスとテクノロジーの
進歩を追求し、新しい価値の創造により、
世界の人々の健康と豊かさに貢献します。



Innovation

情熱を持ち、楽しみながら、生活を変革しよう。
全ての業務において、現状維持を良しとせずチャレンジしよう。

Core Values 価値観



Commitment to Life

この地球上で最も大切な存在のために働こう。
患者さん、患者さんを介護する人、医療従事者、
そしてお客様のために価値を創造しよう。



Integrity

正しいことをしよう。
一貫して誠実で倫理的であろう。
公正な事業運営を通じて、より良い世の中を造ろう。



Teamwork/Wa

ワン・フォー・オール、オール・フォー・ワン。
多様性のあるチームで働き、お互いに尊重しよう。
組織の枠を超えよう、
そしてステークホルダーと連携しよう。

Vision 2030

協和キリンは、イノベーションへの情熱と
多様な個性が輝くチームの力で、
日本発のグローバル・スペシャリティファーマとして
病気と向き合う人々に笑顔をもたらす
Life-changingな価値*の
継続的な創出を実現します。

アンメット メディカルニーズを 満たす医薬品の提供

抗体技術の進化へ挑戦を続けることに加え、
多様なモダリティを駆使し
協和キリンの強みを生かした創薬により、
有効な治療法のない病気の
治療に取り組んでいます。

患者さんを中心においた 医療ニーズへの対応

医薬品事業で培った
疾患に関する知見と
最先端の科学・技術の応用に努め、
医薬品にとどまらない
社会の医療ニーズに応えていきます。

社会からの信頼獲得

常に信頼され、成長が期待される
企業であり続けるため、
世界トップクラスの製品品質と
オペレーショナルエクセレンスを
追求し続けます。

* 病気と向き合う人々の満たされていない医療ニーズを見出し、その課題を解決するための新たな薬やサービスを創造し、提供することで、患者さんが「生活が劇的に良くなった」と感じ笑顔になること

Vision 2030実現に向けたStory for Vision 2030とKABEGOE Principles

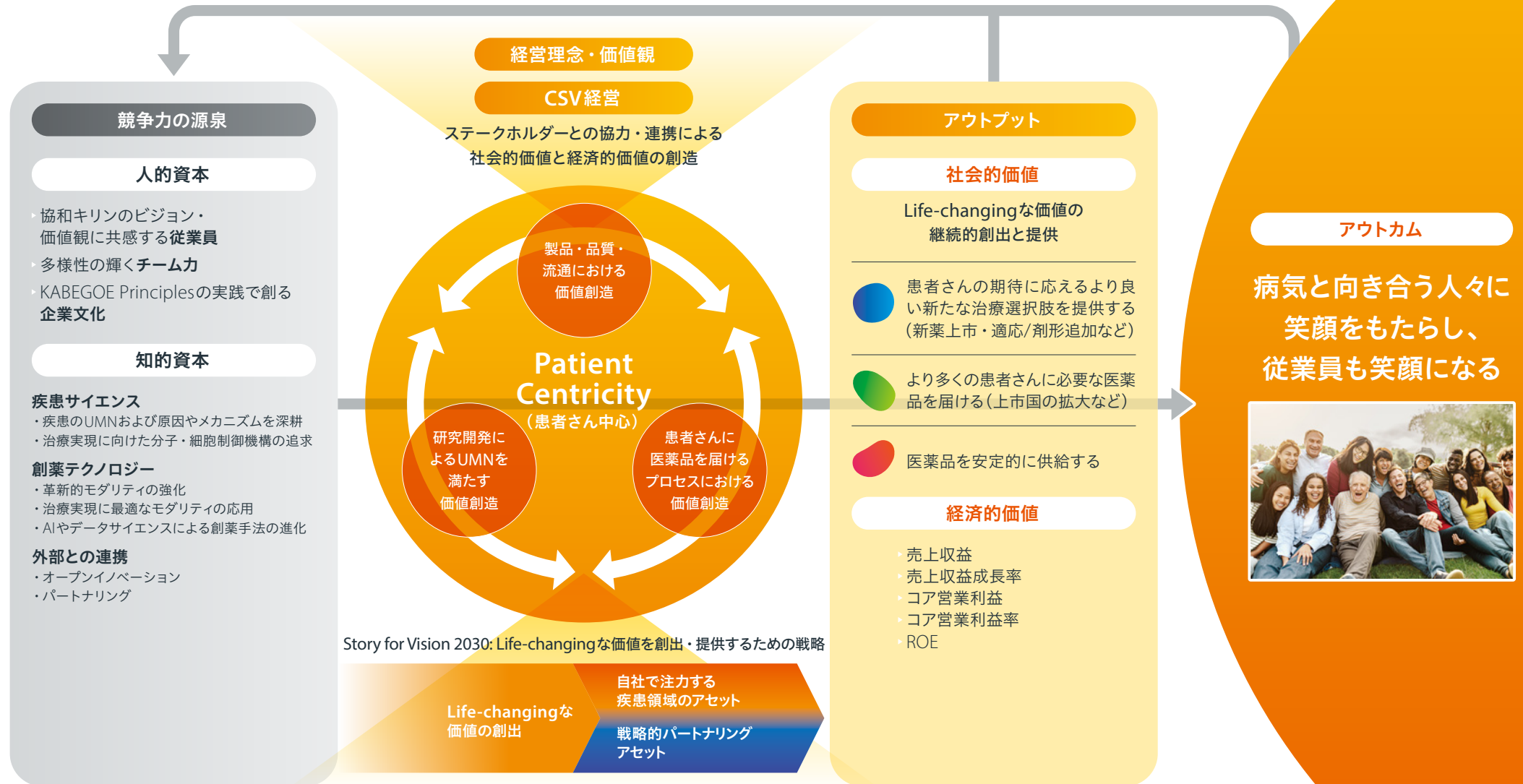
協和キリンは、経営理念の下、Vision 2030を掲げ、活動を継続しています。大きな環境変化がある中、ビジョン実現をより確かなものにすべく、Story for Vision 2030とKABEGOE Principlesを策定しました。戦略と人的資本強化を推進力として、ビジョン実現を目指し、Life-changingな価値を創出していきます。



すべての活動の根底に流れる価値観

価値創造ストーリー

Life-changingな価値を創出・提供するための戦略として策定されたStory for Vision 2030は、この価値創造ストーリーで示すビジネスモデルおよび、競争力の源泉である知的資本と深く関連しています。協和キリンは、病気と向き合う人々に笑顔をもたらすため、私たちの競争力の源泉である人的資本と知的資本を活かし社会的価値と経済的価値の創出を目指します。



マテリアリティ

協和キリンはVision 2030実現に向けたマテリアリティ（重要経営課題）を選定しています。

2023年に、ビジョン・戦略とマテリアリティの関連性を明確化し、それ以降毎年の年度経営計画策定にあたり、環境変化を踏まえたマテリアリティの再調整を実施しています。

今後もVision 2030実現に向けて、全社一丸となって取り組みを推進していきます。

価値創造トピック

戦略の幹

マテリアリティ

関連するSDGs

アンメット
メディカルニーズを
満たす医薬品の
提供

- ・革新的な医薬品の創出
- ・製品の価値最大化
- ・パイプラインの充実



患者さんを
中心においた
医療ニーズへの
対応

- ・医療へのアクセス向上
- ・医薬品にとどまらない
価値の創出

Life-changingな
価値を実現する
人材・基盤の強化

- ・人材ポートフォリオ
- ・企業文化
- ・デジタルトランス
フォーメーション

価値向上トピック

戦略の幹

マテリアリティ

関連するSDGs

社会からの
信頼獲得

- ・製品の品質保証と
安定供給
- ・地球環境への負荷の
低減



Life-changingな
価値を実現する
人材・基盤の強化

- ・コーポレートガバナンス
- ・事業活動における
倫理と透明性
- ・リスクマネジメントの
強化

バリューチェーンにおけるステークホルダーとの連携による価値の共創

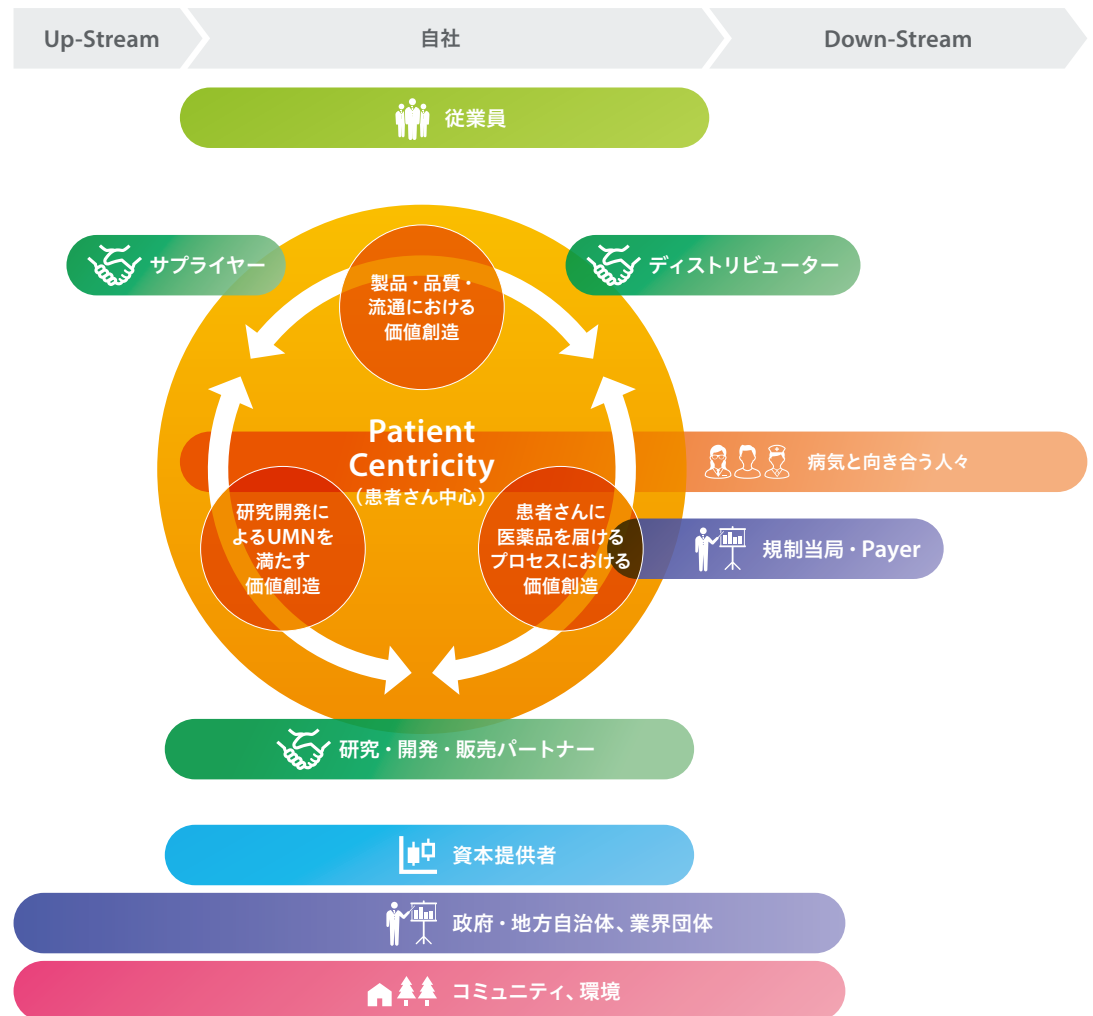
価値の創出には、さまざまなステークホルダーとの協力・連携が不可欠です。ここでは、価値の創出に深く関わるステークホルダーを、価値創造ストーリーでビジネスモデルとして掲げたバリューチェーンに関連付けて示しています。特に、病気と向き合う人々に笑顔をもたらすLife-changingな価値を創出し続けるためには、バリューチェーンのさまざまな場面でその声に真摯に耳を傾ける必要があると考えており、図の中にその考えを示しました。私たちは、「Patient Centricity」の考えのもとステークホルダーと価値の共創を実現します。

当社のステークホルダー

価値の共創



ステークホルダーとバリューチェーンとのつながり



企業データ

企業情報（2024年12月31日現在）

協和キリン株式会社

本社
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2
【TEL】03-5205-7200
【FAX】03-5205-7182
【Webサイト】https://www.kyowakirin.co.jp/

創立
1949年7月1日
資本金
267億45百万円

従業員数
【連結】5,669名

主要工場

国内
高崎工場（群馬県高崎市）
宇部工場（山口県宇部市）

研究開発ネットワーク

国内
東京リサーチパーク（東京都町田市）
富士リサーチパーク（静岡県駿東郡）
CMC研究センター（静岡県駿東郡）
バイオ生産技術研究所（群馬県高崎市）

海外
Kyowa Kirin, Inc.
Orchard Therapeutics Limited

ネットワーク（2024年12月31日現在）

会社名	議決権 所有割合	資本金（千）	主な事業内容
日本			
協和キリンプラス株式会社	100%	¥100,000	請負業、卸小売業および保険代理業
協和キリンフロンティア株式会社	100%	¥100,000	医療用医薬品の製造販売
北米			
Kyowa Kirin USA Holdings, Inc.	100%	US\$ 76,300	傘下子会社の統括・管理業務（アメリカ）
BioWa, Inc.	100%	US\$ 10,000	抗体技術の導出（アメリカ）
Kyowa Kirin, Inc.	100%	US\$ 0.2	医療用医薬品の研究開発・販売（アメリカ）
Kyowa Kirin Canada, Inc.	100%	CA \$0.2	医療用医薬品の販売（カナダ）
他2社			
EMEA			
Kyowa Kirin International plc	100%	£13,849	傘下子会社の統括・管理業務（イギリス）
他18社			

会社名	議決権 所有割合	資本金（千）	主な事業内容
その他			
Orchard Therapeutics Limited	100%	US \$29,569	医療用医薬品の開発
韓国協和キリン株式会社	100%	KRW 2,200,000	医療用医薬品の販売（韓国）
台湾協和麒麟股份有限公司	100%	TW \$262,450	医療用医薬品の販売（台湾）
他13社			
持分法適用会社			
協和キリン富士ファイルムバイオロジクス株式会社	50.0%	¥100,000	バイオシミラー医薬品の開発・製造・販売
KKI Grunenthal UK HoldCo Ltd	49.0%	£0.1	傘下子会社の統括・管理業務（イギリス）
CowellInex株式会社	50.0%	¥100,000	健康に関する事業探索（研究開発、ベンチャー投資）、 事業企画・開発
他11社			

ここに在る責任と幸福。

私たちの前には、いつもかけがえのないいのちがあります。

祝福されて生まれ、いつくしみの中で育ち、夢に胸をふくらませ、

しあわせになることを願って生きるいのち。

まず、私たちは、この地上でもっとも大切なもののために働いていることを、

胸の奥深くに刻みこもう。

そのために、私たち製薬会社ができることは無限にある。

自分たちを信じよう。自分たちの力を、自分たちが積み上げてきたものを信じよう。

私たちは、決して大きな会社ではない。でも私たちには、どんな大きな会社にも負けないものがある。

どこにもない歴史があり、どこにもマネのできない技術があり、

そしてどこにも負けない優秀な人材がいる。

困難をおそれない勇気を持とう。常識をつきやぶる情熱を持とう。

革新とは、ただの成長ではない。飛躍という、翼を持った成長なのだ。

その翼は、現状に満足する者には永久に与えられないことを知ろう。

つくるものは、薬だけではない。私たちは、あらゆる人の笑顔をつくろう。

人がどれほど生きることを望んでいるか。家族がどれほどその人を愛しているか。

医療に従事する人がどれほどひとつのいのちを救いたいと願っているか。

人間に与えられた感受性をサビつかせることなく、世界一、いのちにやさしい会社になろう。

世界を救うのは強さだけではない。人間のやさしさが必要なのだ。

最高のチームになろう。どんな優秀な人間も、ひとりばかりにも非力で、まちがうこともある。

力をあわせた人間というものが、どれほどすばらしい成果を残せるか。それを世界に示したいと思う。

スピードをあげよう。いまこうしている間も、病とけんめいに闘う人がある。

私たちは、その闘いがどんなにひたむきであるかを知っている。

急ごう。走ってはいけませんが、止まることは許されない。

そして、どんな時も誠実でありつづけよう。そのことは、心から誓おう。

私たちは薬をつくっている。人のいのちと一緒に歩いているのだ。

仕事は、人をしあわせにできる。いつも、私たちはそのことを忘れないでいよう。

私たちは、さまざまな場所で生まれ、さまざまな時間を経て、さながら奇蹟のように、

この仕事、この会社、この仲間に出会った。そのことを心からよろこぼう。

そして、いまここにいる自分に感謝し、その使命に心血をそそぎ、かけがえのない

いのちのために働くことを、誇りとしよう。

人間の情熱を、人間のために使うしあわせ。私たちは、ひとりひとりが協和キリンです。

たった一度の、いのちと歩く。